

令和6年3月22日

郡市区等医師会 御中

大阪府医師会
(公印省略)

重症熱性血小板減少症候群（SFTS）ウイルスの患者から医療従事者への感染事例について

平素は、本会活動の推進に対しまして、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

厚生労働省の標記事務連絡に関し、日本医師会から通知がありましたのでお知らせいたします。

同事務連絡は、本邦で初めてとなる SFTS ウイルスのヒトーヒト感染（患者から医療従事者への感染）事例が確認されたことを受けて、SFTS 患者の診療における感染予防策を情報提供するものです。

SFTS は、主にウイルスを保有するマダニの刺咬により感染し、感染した犬や猫の体液への直接接触による感染も報告されており、マダニの多くは、春から秋にかけて活動が活発になります。

海外においては、ヒトからヒトへの感染事例が複数報告されていましたが、国内では、2013 年に初めて患者が報告されて以降、ヒトからヒトへの感染は確認されていませんでした。

近年は、SFTS 患者の報告数が増加しており、発生地域についても拡大傾向がみられるとのことです。

貴会におかれましてはご了知の上、関係医療機関へのご周知をお願い申し上げます。

【参考】

日本医師会メンバーズルームから別添文書の閲覧が可能です。

https://www.med.or.jp/japanese/members/bunsyo/data3/kenko2/2023ken2_2231.pdf

※閲覧にはユーザー名とパスワードでのログインが必要です。

ユーザー名：会員 ID（日医刊行物送付番号）の 10 桁の数字（半角で入力）です。

宛名シール下部に印刷されている 10 桁の数字です。

パスワード：生年月日の「西暦の下 2 桁、月 2 桁、日 2 桁」を並べた 6 桁の数字（半角）

大阪府医師会地域医療 1 課
TEL:06-6763-7012